

平成29年度 水道・下水道事業会計 予算（案）概要

平成29年2月22日
第1回経営審議会 資料1

企業会計予算規模 14,575,831千円
(前年度 15,171,329千円 3.9%減)

水道事業会計

収入予算規模 5,743,215千円
(前年度 5,726,461千円 0.3%増)

純利益(税抜) 381,476千円
(前年度 348,006千円 9.6%増)

支出予算規模 6,850,344千円
(前年度 7,439,218千円 7.9%減)

内部留保資金 1,250,890千円
(前年度 846,510千円 47.8%増)

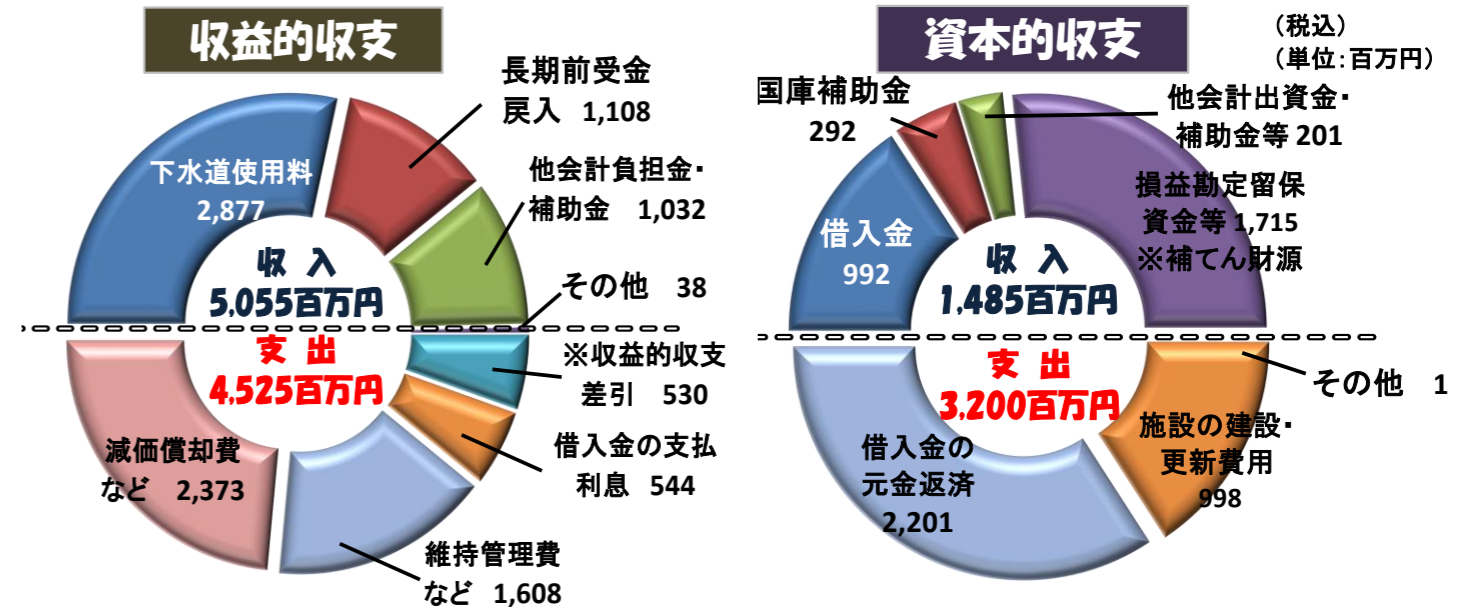
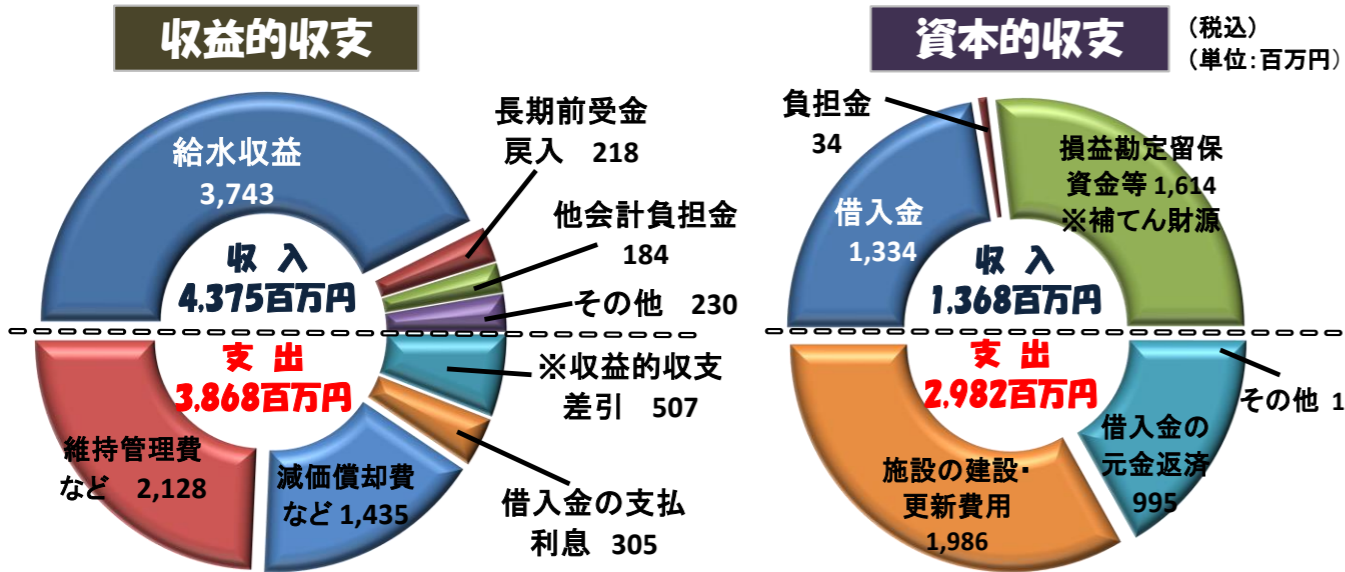
下水道事業会計

収入予算規模 6,539,881千円
(前年度 6,449,984千円 1.4%増)

純利益(税抜) 493,352千円
(前年度 433,004千円 13.9%増)

支出予算規模 7,725,487千円
(前年度 7,732,111千円 0.1%減)

内部留保資金 771,331千円
(前年度 540,090千円 42.8%増)



上下水道部 予算編成における重点

(1) 災害に強い施設づくり

- 浄水場の災害対策備蓄資器材の充実（拡充） (11,249千円)
- 配水ブロック境界にある仕切弁の電動化（新規） (8,100千円)
- 浄水場の安全対策の強化（新規） (9,342千円)
- 処理場の災害対策備蓄資器材の充実（拡充） (593千円)
- 台風の影響を活かした雨水管整備 (41,900千円)
- 台風の影響を活かした地下水浸入対策（拡充） (25,350千円)

総額 96,534千円

(2) 計画的な施設の更新

- 配水管の整備 (844,080千円)
- 稲田浄水場等の施設の整備 (688,656千円)
- 下水道管渠の長寿命化 (132,200千円)
- 公共下水道の整備 (519,400千円)
- 帯広川下水終末処理場施設の改修 (229,800千円)

総額 2,414,136千円

(3) 経営基盤の強化

- 技術の継承（上下水道共通）
- おびひろ極上水のPR
- 浸水シミュレーション